

平成 27 年度

# 決 算 報 告 書

第 10 期事業年度

自 平成 27 年 4 月 1 日

至 平成 28 年 3 月 31 日



地方独立行政法人  
岩手県工業技術センター

# 平成27年度 決算報告書

地方独立行政法人岩手県工業技術センター

(単位:円)

区 分	予算額	決算額	差額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	783,790,000	773,100,000	△ 10,690,000	注1
補助金	43,058,000	92,732,900	49,674,900	注2
自己収入	40,124,000	56,698,128	16,574,128	注3
受託研究等事業収入	47,112,000	58,910,595	11,798,595	注4
目的積立金	76,174,000	49,639,983	△ 26,534,017	注5
計	990,258,000	1,031,081,606	40,823,606	
支出				
運営費事業	943,146,000	914,135,123	△ 29,010,877	
人件費	532,218,000	519,045,564	△ 13,172,436	注6
業務経費	210,987,000	236,528,996	25,541,996	注7
一般管理費	199,941,000	158,560,563	△ 41,380,437	
受託事業等	47,112,000	58,910,595	11,798,595	注8
計	990,258,000	973,045,718	△ 17,212,282	
収入-支出	0	58,035,888	58,035,888	注9

## 予算と決算の差異について

注1 決算見込額を試算した結果、人件費所要見込額が減少したため、補正を行ったものです。

注2 年度途中に地域オープンイノベーション促進事業が採択されたことによるものです。

注3 使用料収入等の増収によるものです。

注4 受託研究が見込より増加したことによるものです。

注5 施設修繕費が見込みよりも少額となったこと、公用車の更新を翌年度に繰り越したこと等によるものです。

注6 超過勤務手当の縮減等に努めたことによるものです。

注7 年度途中に採択された地域オープンイノベーション促進事業により、三次元金属粉末積層造形装置(55,080千円)を購入したこと等によるものです。

注8 受託研究等事業収入の増加に伴う支出増加により、予算額に比して決算額が多額となっております。

注9 自己収入の増加、外部資金の積極的な獲得、業務経費の節減により剰余金が生じたものです。